

東海競技会

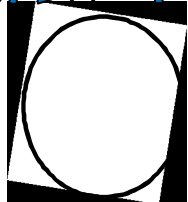
平成23年1月10日

安城市文化会館

団体、個人も **捷算会、優勝!** 団体、個人も **研珠会、準優勝** 団体、個人も **小学生大会、優勝!**



個人優勝
捷算会
長屋翔太郎君



個人準優勝
研珠会
原田季実花さん



個人優勝
小学生大会
後藤圭二君

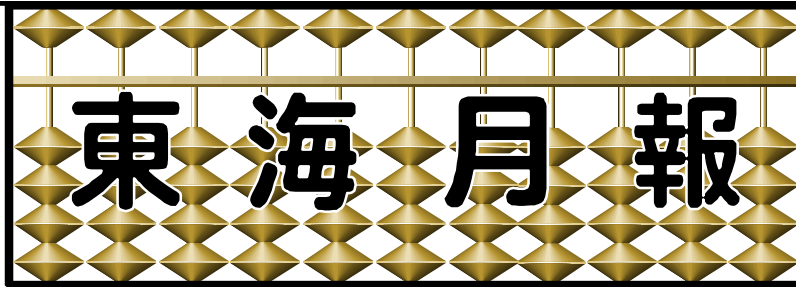
790 1
765 2
650 7
645 8
620 9
575 10

750 2
715 5
700 6
680 7
675 9
675 10
665 11
635 15
605 18
490 21

790 1
780 2
770 3
760 5
730 6
715 9
710 11
700 13
700 14
695 17
685 19
685 20
680 21
670 22
640 24
560 35
545 37
535 38
470 43



平成23年2月号
第585号



東海月報

社団法人
全国珠算教育連盟
正会員指定教場
東海珠算学園
原田 潔
恵那学園 恵那市大井町二葉町204-11
☎ (0573) 25-2481
第二教室 北関戸第二小学校前
☎ (0573) 26-2150
瑞浪学園 瑞浪市寺河戸町公園通り
☎ (0572) 68-7334

武士の家計簿をみて

2010年の年末に武士の家計簿を見てきました。
そろばんの映画だから、みておかなくちゃ！
くらいの気持ちでした。

主人公は幕末の加賀藩で藩の財政、経理出納係
をする猪山直之という人です。

彼は藩の中で、「御算用者」と呼ばれる身分の低い武士ですが、飢饉（ききん）で
食べるものがなく苦しむ農民たちのあたえるお米が不正に少なくなっていることに
気がつき、ひとりで調べたりします。そのことが上のひとたちに気に入られなく、
左遷（させん）されそうになったりするのですが、お殿様にかわいがられて、出世
するのです。

しかし、出世すればするだけお付き合いにお金がかかり、猪山家は借金がふえて
いくのです。当時の武士は体面（たいめん）を大事にするので、お金がなくても
お付き合いに使うお金は借金してでも使っていたのです。

主人公の猪山直之は、家族にこれ以上の借金はやめよう！ムダなことや、贅沢（ぜいたく）
をやめ、家にあるものはすべて売ってお金を返そう！と家族に宣言（せんげん）を
しました。武士の命といわれる刀まで売ってしまうのです。でもそろばんだけは、
「これは刀より大切な猪山家の家宝」として売らなかったのです。

猪山家は食べるものもそまつな貧しい生活になりましたが、でも「家族で理解しあい、
工夫することで」私には“狭いところで肩をよせあう幸せ”を思い出しました。

又、主人公直之は息子の成之が少し大きくなったころから、そろばんを教えだします。
非常にきびしい教育で、そろばんから家計簿まですべてつけさせます。

年頃になった息子成之は、父に激しくいきどおりを感じるようになります。

映画の中でももみあうシーンがありました。

しかし、明治維新の中で新政府の重要な仕事につけた成之は刀ではなくそろばんの
能力が大きく買われたことで父親に厳しくしつけられたことが恨みから感謝に変わって
いきました。このあたりは、私は見ていて涙がでてきました。私の父も厳しい人でしたが、
父親の仕事を理解でき、尊敬でき同じ仕事をした時間があったことが誇りだったことを思
い出しました。今私は父として、子どもたちに、又、そろばん指導者として生徒たちに
きちんと対応できているか深く考えさせられました。

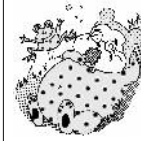
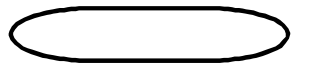
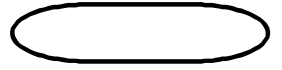
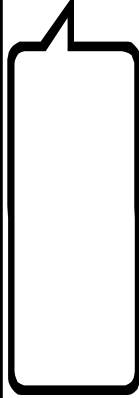
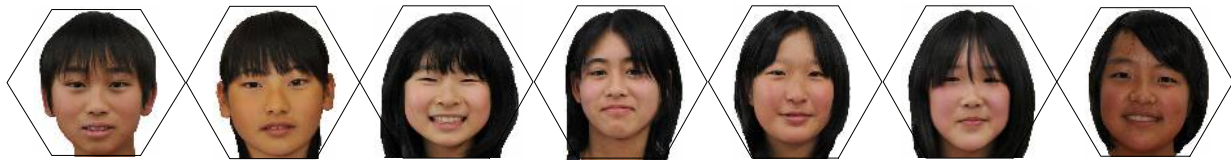
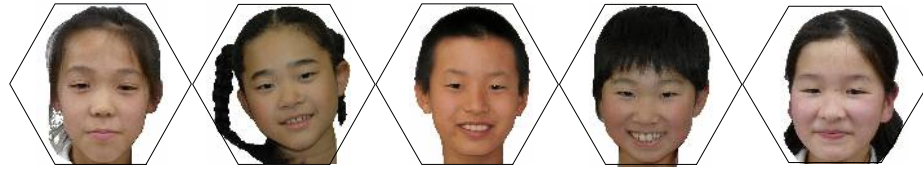


第341回全珠連検定試験

平成23年1月30日
恵那商工会議所

暗算検定

珠算検定



平成22年度
日本珠算連盟
優良生徒表彰

